

学友会ニュース

No.285

発行日：令和 8 年 9 月 25 日

発行：芦屋川カレッジ学友会

<https://ac-gakuyukai.com>

歩んできた 40 年、深まる絆と輝く歴史。心ひとつに共に創る未来へ。

40th Anniversary



令和 8 年度・芦屋市民ステージ

芦屋フィルハーモニー管弦楽団

第 13 回定期演奏会

芦屋川カレッジ学友会40周年記念

2026

10.4 (日)

13 時 15 分開場

14 時開演

ルナ・ホール



Program

P.デュカス 「ラ・ペリ」のファンファーレ

J.シベリウス 組曲「カレリア」Op.11

J.シベリウス フィンランディア Op.26

J.ブラームス 交響曲 第 4 番 Op.98

指揮・音楽監督 坪井 一宏

華やかな《ラ・ペリのファンファーレ》で祝典の幕を開け、郷土への愛と歴史への敬意を感じさせるシベリウス《カレリア組曲》、自由と希望を高らかに歌い上げる《フィンランディア》、そして人生の深い円熟を描いたブラームス《交響曲第 4 番》を演奏して頂きます。

学びと交流を重ねながら 40 年の歩みを築いてきた学友会の歴史に重なるプログラムとなっていますので、この機会に、ご家族、お知り合いと一緒にご来場いただき、この記念のひと時をお楽しみください♪

主催：芦屋フィルハーモニー管弦楽団／芦屋市

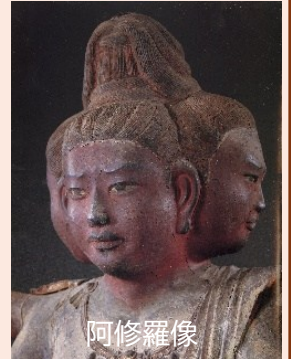
【連絡先】 越智 高敏 090-6882-6226

奈良・興福寺を知る(2)

光明皇后の想いの阿修羅像

光明皇后は藤原不比等の娘として生まれ、藤原氏の期待を背負い、政治の渦の中で生きてきた女性である。母橘美千代は、皇后が宮中で孤立し、嫉妬と疑念の視線にさらされる中、母自身も孤立しながら藤原一族の権力を高め、皇后にただ一人寄り添い続けた存在だ。733 年、母は静かに息を引き取った。皇后は深い喪失の中で、母のための祈りの場、西金堂を建立する。

734 年、母の一周忌。興福寺西金堂には、釈迦如来を中心に、八部衆・十大弟子、合わせて 28 体もの像が並んだ。その中に、ひときわ静かに佇む少年の姿が阿修羅像である。本来、阿修羅は戦いの神だが、この阿修羅は怒りを捨て、胸の前で手を合わせている。その表情は、母を失った娘が静かに涙を拭い、祈りを捧げる姿だった。また、皇后の心にはもう一つの深い傷があった。728 年、皇統を継ぐ希望の皇子・基王がわずか 1 歳で亡くなった。夫・聖武天皇との間に生まれた、唯一の“家族としての幸せ”。その喪失は、皇后の心を深くえぐった。最近の CT 調査で、阿修羅像の正面の顔の下に、原型とは違う別の顔が隠れていた。「より優しい表情に作り直された」阿修羅の静かな祈りは、母を失った娘の祈りであり、息子を失った母の祈りでもあった。



阿修羅像

2026

追加募集中!

学友会親睦ゴルフ大会

ロータリーゴルフ倶楽部

10.28 (水)

先月号ニュースの 10.21 は誤りで 10.28 が正當です。

各期のゴルフ同好会代表者にお申込み下さい。
実行委員長 27 期 萩野勇

2026

学友会秋の美術展

11.5 (木) ~ 9 (月)

市民センター 301&302 室

【出展作品】絵画(油彩画、水彩画、日本画、水墨画)、写真、書、工芸(陶器・彫刻)

皆さまの作品募集中!

『夏休み子ども教室』開催

社会貢献活動報告

芦屋市主催の「公民館・夏休み子供教室」が市民センターで開催され、全 16 講座のうち 3 講座を担当しました。8 月 5 日午前「絵手紙教室」では、「ヘタでいい・ヘタがいい」など絵手紙 7 つの心得を学んだ後、ナス、カボチャ、トウモロコシなどの野菜を描きました。

8 月 6 日午前「水彩画教室・ひまわりを描こう」では色の三原色や補色といった色彩の基本を学んだ後、花瓶に入った「ひまわり」を自由に描きました。6 日午後の「デッサン・自分の手を描く」では、アクリル板を使ってデッサンの基本を学んだうえで「自分の手」を描きました。



水彩画教室「ひまわりを描こう」

9 月 14 日講演会の報告

ルナ・ホールにて、予備校講師 茂木誠氏による「縄文時代の再発見」と題した講演会が開催されました。近年の考古学・自然科学・DNA 研究の進展によって、縄文時代像は大きく書き換えられつつあります。従来は縄文=狩猟採集、弥生=農耕開始という単純な歴史観が主流でしたが、21



世紀以降の研究成果は、縄文文化が高度で多様な文明を形成していたことを示しています。本講演では、この新しい縄文像が複数のテーマから紹介されました。参加者数は 126 名、担当は企画 G でした。

第 18 回 学友会親睦囲碁大会の報告

8/27(木)市民センター401 室において、34 名が参加して親睦囲碁大会を開催しました。3 回戦の熱き戦いを繰り広げた結果、7 チームによる団体戦の優勝は 30 期 A チーム、第 2 位は 33 期、第 3 位は 35 期・41 期・42 期の混成チーム、BB は 16 期・21 期・28 期の混成チームでした。

また、3 戦全勝者は 4 名で、30 期 A チームの堀江哲次さん、橋尾美好さん、33 期の山口克彦さん、山崎昌子さんでした。戦績表を HP に掲載しています。

